

福祉サービス第三者評価結果（総括表）

① 第三者評価機関名

株式会社ケアシステムズ

② 施設・事業所情報

名称：あらた土浦事業所	種別：就労継続A型	
代表者氏名：石舘純一郎	定員（利用人数）：	20名
所在地：〒300-0036 茨城県土浦市大和町 8-22 土浦タマキビル 4F		
TEL：029-897-3407	ホームページ： https://arata-2014.com/info_tsutiura.html	
【施設・事業所の概要】		
開設年月日 令和4年3月1日		
経営法人・設置法人（法人名等）：株式会社あらた		
職員数	常勤職員： 6名	非常勤職員： 0名
専門職員	（専門職の名称） 名	
施設・設備の概要	（居室数） 3室	（設備等）
		訓練作業室 多目的・相談室 給湯室 非常災害設備（スプリンクラー・消火器・誘導灯を配置）

② 理念・基本方針

- ・ 私たちの仕事それは感動をクリエイトすることです
- ・ 私たちは人に必要とされることの喜び、そして楽しさの共有に感動します
- ・ 利用者、従業員と共に仕事をやり遂げていくことに感動します
- ・ 私たちは人生の出会いに感動します

③ 施設・事業所の特徴的な取組

- ・ 一般就職を目指していくための支援

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和 4年10月 7日（契約日）～ 令和 5年 3月31日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	0回（平成 年度）

⑥総評

◇特に評価の高い点

1. 個別支援計画の進捗状態を詳しく把握し目標達成に努めている

・個別支援計画は、通所開始前の実習時からのアセスメントをもとに作成している。日々の様子や作業内容については支援記録に特記事項と合わせて記録し、終礼時に職員全員で利用者一人ひとりの様子の振り返りを実施している。また、毎月開催している利用者との個人面談では、支援計画の達成状況について確認している。できる限り出勤を継続し、さらに就労を目的としていることを踏まえ、利用者の状態を確認しながら支援計画の目標を達成できるように取り組んでいる。

2. 自信を持って作業に取り組めるよう支援している

・事業所では利用者一人ひとりの心身状況に沿った支援が提供できるように、各種の作業を用意している。具体的な作業内容としては、①ケースにペンを入れる作業（受託事業）②リサイクルショップの依頼によるフィギアやゲームのクリーニングや加工作業（受託作業）③中古のブランド品を購入してクリーニングし、販売する作業（自主管理作業）などを実施している。それぞれの作業の中から、面談によって作業を選択し、職員は利用者の得意分野を見つけ出し、自信をつけ達成感が味わえるよう力を入れて取り組んでいる。

◇改善を求められる点

1. 組織として支援の質の向上が期待される

・開設1年目であり、経験の浅い指導員もいることを踏まえ、マニュアル（指導員用ハンドブック）を設け、学べる機会を設定するなどして、知識やスキルアップの支援をしている。また、幹部職員によるスーパーバイズや、事業所内研修で障害特性などを学ぶことも検討されたい。さらに、職員個人の自己啓発や自己自習などの新たな仕組みを構築するなど、学びの場を整備し、組織全体の質の向上を図ることが望まれる。

2. 利用者が健康に留意しながら1日を快適に活動できるような環境整備を検討されたい

・毎朝利用者が来所した時に、声かけを行うとともに顔色、熱がないかを観察し、作業前のミーティングで確認している。朝夕2回4項目からなる自己チェック表に記載してもらい、職員が確認する流れとしている。さらに、出勤時に体調の変化を認めた時は帰宅を促し、必要に応じて関係者（保護者や関係機関）などと連絡を取り合って支援することになっている。事業所の責任内での健康管理に関する仕組みは整っているが、さらに、利用者が健康に留意しながら1日を快適に活動できるように、休憩スペースの確保や出勤時や休憩時間に軽体操などを取り入れ、リフレッシュする場面などを設けることも検討されたい。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

⑧評価細目の第三者評価結果（別紙）